



福岡県感染症情報ホームページでは、
感染症発生情報、病原体検出情報などを
ご覧になれます。

がん感染症疾病対策課感染症対策係
担当 中尾 長藤
直通：092-643-3597
内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第40週（令和8年9月28日～令和8年10月4日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・梅毒の報告が10件ありました。本疾患は、主に性的な接触で感染し、感染部位にしこりが出来る等、様々な症状が現れます。感染リスクを減らすために、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。本疾患は、早期に抗菌薬で治療すれば完治が可能です。検査や治療が遅れると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。県内の保健所等では、無料・匿名での検査を実施しています。詳細は、最寄りの保健所等へお問合せください。
- ・日本紅斑熱の報告が4件ありました。本疾患は、病原体を保有するマダニに刺されることで感染します。潜伏期間は2～8日で、頭痛、全身倦怠感、高熱等を伴って発症します。草むらや藪等、マダニが生息する場所に立ち入る際は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出部分を少なくする、忌避剤を使用するなどして、マダニに刺されないようにすることが重要です。吸血中のマダニを見つけた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科等）で処置（マダニの除去、洗浄等）をしてもらいましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	11	592	150	10,963
腸管出血性大腸菌感染症	4	173	61	3,316
デング熱	1	3	4	104
日本紅斑熱	4	13	20	437
レジオネラ症	1	56	82	1,981
梅毒	10	549	53	8,491
破傷風	1	5	0	83
百日咳	4	219	51	4,501

■ 定点把握疾患報告数

：警報

：注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	72	0.59	0.73	4,671	1.25
インフルエンザ	1,094	8.97	1.39	26,678	7.17
急性呼吸器感染症	6,959	57.04	1.23	155,282	41.84
RSウイルス感染症	81	1.16	0.84	1,882	0.84
咽頭結膜熱	47	0.67	1.31	329	0.15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	127	1.81	1.38	1,625	0.72
感染性胃腸炎	316	4.51	1.22	4,990	2.22
水痘	23	0.33	1.21	350	0.16
手足口病	28	0.40	0.88	1,685	0.75
伝染性紅斑	3	0.04	－	53	0.02
突発性発しん	26	0.37	0.93	428	0.19
ヘルパンギーナ	18	0.26	1.80	1,330	0.59
流行性耳下腺炎	2	0.03	0.50	63	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.04	－	1	0.00
流行性角結膜炎	121	4.65	1.42	350	0.51
細菌性髄膜炎	0	0.00	－	8	0.02
無菌性髄膜炎	2	0.13	2.00	24	0.05
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	247	0.52
クラミジア肺炎	0	0.00	－	5	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	－	1	0.00